

5日間 決算集中審査



9月議会

課題・問題点を積極的に指摘

令和6年度一般会計決算は、議長・議会選出監査委員を除く全議員が出席しての予算決算常任委員会、9月11日から18日まで、5日間にわたって集中審査が行われました。日本共産党の山岡・岡田・西山議員は評価すべき点、問題点を指摘し、令和7年度予算の執行、令和8年度予算に活かすよう積極的に発言しました。令和7年度補正予算については賛成、令和6年度一般会計歳入歳出決算の認定については岡田議員が反対討論を行いました。

予算決算常任委員会は、初日に総務部長が令和6年度決算全体の総括説明を行った後、代表監査委員から決算審査にあたっての所見が述べられました。このあとそれらに対する総括的な質疑、総務部、総合政策部の審査が行われました。2日目以降、各局別に決算審査を行い、最終日の18日には、再び総括質疑、その後討論・採決となりました。また、令和7年度の補正予算に対する質疑、採決も行われました。

決算は歳入歳出両面からチェック。特に物価高騰のもとで、市民のいのちと暮らしを守る施策が講じられているか、税金の集め方・使い方について、ひとつひとつチェックするのが議員の役割です。

審査では、事業内容が目的にそっているのか、予算審査時の指摘が活かされているのかという観点等から、特にヤングケアラー支援や不登校対策、鳥獣害対策などに質疑が集中しました。

92名から121件のパブコメ

第二次小中学校再編計画（素案）

第二次甲賀市小中学校再編計画（基本計画）素案に対するパブリック・コメントが8月1日から31日まで実施されました。その結果、92名から121件の意見が出されたことが、10日の厚生文教常任委員会でも報告されました。

提出者を地域別にみると水口は13名、土山4名、甲賀24名、甲南6名、信楽45名と、提出された意見は約半数が信楽地域の住民の方からのものでした。信楽地域については、再編計画（素案）では、信楽小学校の改築工事の完了に合わせ、5つの小学校をひとつに統合し、小中一貫教育の環境

を整えられたいとされています。また、今回の学校再編のモデル校として位置付けるとされています。パブコメでは「再編計画には反対」「統合は強引ではないか」「再編は避けて通れない」など統合に対する賛否や、「子どもも親も負担が増える」「安全面が心配」など通学に関する不安も寄せられました。また、「特認校（多羅尾小・朝宮小）を残してほしい」という意見もありました。

山岡光広議員は、寄せられた意見を再編計画にいかすべき、今後市民の意見をきちんと聞く姿勢が大事、計画を強引にすすめるべきではないと質しました。

厚生文教常任委員会

山岡光広議員

令和6年度病院事業会計、診療所会計、国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険特別会計決算の認定、条例改正等について審査がされました。山岡議員は、国保・後期高齢者・介護保険の3つの特別会計について、高すぎる国保税・保険料などが負担になっていること、また制度の問題点を指摘し、反対討論を行いました。

産業建設常任委員会

西山実議員

野洲川基幹水利施設特別会計、水

道事業・下水道事業会計決算、市道路線の認定、条例の一部改正等について審査がされました。

また、第1回甲賀市し尿くみ取り券売上金不足問題の第三者調査委員会についての報告もありました。調査委員は、委員長、職務代理者を含めて4名に委嘱されました。今後は、し尿くみ取り券を販売する仕組みなど焦点を絞り、年度内を目標に調査・検証が行われます。

総務常任委員会

岡田重美議員

市職員の勤務時間、休暇や育児休業、また旅費に関する条例の一部改正について審査がされました。

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2025年 9月 21日 第554号



山岡 光広

甲南町森尻 16

Tel 86-2985

Fax 86-0415



岡田 重美

土山町南土山甲 78-15

Tel 66-0696

Fax 66-0696



西山 実

水口町本丸 3-28

Tel 62-3044

Fax 62-3044